



信頼と安心の“やなせ苑”
Trust and Peace of mind Yanaze-en

特別養護老人ホーム
やなせ苑

広報情報委員会

〒939-1313 砺波市柳瀬3
TEL(0763)32-3050
FAX(0763)32-6543
<http://yanaze.org/>

題字 砂田 順一氏

やなせの森

ホーム 新年会にて



ホーム 忘年会にて



目次

CONTENTS

- 認知症について考えよう part3 p.2~3
- 思い出アルバム p.4~5
- やなせ苑増改築事業について p.6
ボランティアさん募集、寄付、編集後記



特集

認知症について考えよう

Part3



超高齢化社会となり、今後ますます認知症高齢者の増加が予想されます。認知症によるさまざまな周辺症状を起こし、環境への適応が困難になった高齢者が安心して生活を送れるようになるためには……。今回は認知症の人とのコミュニケーションをとるためにはどのような方法がよいのかなど、具体的な実践方法について考えていきたいと思います。

今日から実践できる 認知症の人とのコミュニケーション

あいさつに始まりあいさつに終わろう

認知症になっても「あいさつ」がしっかりできる人は多いです。「物の名前」や「人の名前」を言うことは難しいですが「あいさつ」「ことわざ」などの決まった言葉や「月、火、…土、日」「2、4、6、…」など連続性のある言葉は出やすいです。また、相手の言った言葉をそのまま繰り返す「復唱」もスムーズにできる人が多いです。

認知症の人にとって「おはよう」「すみません」「では、また」など、日常でよく使う言葉はどちらかと言うと得意分野と言えます。



重度の認知症でも発しやすい言葉(例)

あいさつ	おはよう いただきます おかえりなさい	こんにちは ごちそうさま おやすみなさい
系列語	1、2、3、4、5… 1月、2月、3月…	月、火、水、木、金…
ことわざ 馴染みの ある言い方 歌	犬も歩けば棒にあたる 嘘つきは泥棒の始まり 急がば回れ 童謡 唱歌	

始まりのあいさつをすることにより、相手の関心を引きつけることができます。また終わりのあいさつはコミュニケーション全体を気持ち良く締めくくるとともに、次回の会話へとつないでいくことができます。終わりのあいさつで今日話してくれたことへの感謝の気持ちを伝えていきましょう。

うなずき・あいづち・繰り返し

●うなずきは相手を気持ち良くさせる●

うなずきはコミュニケーションの基本です。自分の話に「うん、うん」とうなずいてくれる人がいるだけで、人は格段に話しやすくなります。さらに私達は「あいづち」という技を加えることもできます。うなずきながら「なるほど」「へえ～」「そうだったんですか」という言葉を時折はさんでみましょう。

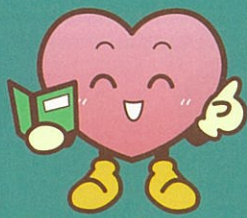
さまざまなあいづちのうち方(例)

うなずき	はい、ええ、うんうん
容認	そうですね、そうだったんですね
驚き	へえ～、うわあ、びっくりですね、おどろいた
承認	なるほど、ふんふん、ほお～
賞賛	すごいですね、たいしたものです、さすがです

●リラックスして相手の言葉を繰り返す●

嬉しい、楽しいといった話ではあいづちも多く出てきやすいのですが、悔しい、つらい話では口ごもってしまうことが多いものです。そのような時にはまず、相手の発した言葉を繰り返してみましょう。「学校行きたかったけど行けなかった」という場合には「行きたかったんですね」とそのまま繰り返します。すると相手は「そう、行きたかった。悔しかった。だから、自分の子供には学校行かせてやろうと頑張った」と会話広がります。





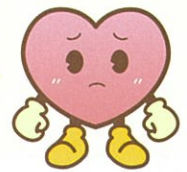
!! ころちゃんの 認知症 Q&A



今まで3回に渡ってやなせの森にて認知症の特集を行ってまいりました。
ここで、認知症についてよくある2つの質問を紹介します。
意外と知られていないこともあるかも……？

Q1

今まで献身的に介護してきたのに、突然「あんた！私の財布取ったやろ！」といわれました。ショックで、かなしいやら情けないやら……。



A

「物盗られ妄想」は、認知症、特にアルツハイマー初期によくみられる妄想です。認知症における妄想の約7割を占めるともいわれています。そして、この物盗られ妄想は、「一番身近な介護者」に対して発現することが多いのです。

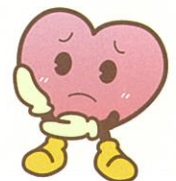
「物盗られ妄想」が出た、ということは、その人の「認知症が進行し始めた。」という事であり、そしてあなたが「その人にとって一番の介護者」だということだといえるでしょう。なかなか割り切れないと思いますが、感情的にならず、「一緒に探しましょう。」という対応を心掛けましょう。

また、物盗られ妄想の多くは認知症の進行に伴い、目立たなくなることが多いです。



Q2

以前は穏やかな人だったのに、性格が変わったように突然暴力をふるったりされます。他人のものを平気で取ったりするので、目が離せません。



A

脳の前頭葉に障害がおこると、抑制のきかない行動が目立ったり、きままな行動をとることが多くなったりします。代表的なものが「ピック病」で知られる「前頭側頭型」の認知症になりますが、アルツハイマーの人でも、前頭葉に障害が及ぶと同様の行動がみられます。



ただ、多くの暴力は、「理性の制止が働かない為、衝動的にすぐ手が出てしまう」のです。分かりやすく言うと、「その人の何かをしようとした行動を制止したとき」にみられます。その人が何をしようとしているのか、それが危険なことならあらかじめ遠ざける、等の対応が必要になります。

しかし、このような*中核症状による行動は、介護することが難しい事が多く、悩んだときは認知症の専門医に相談したほうが良いでしょう。

*中核症状=脳の障害により必ず現れる症状

ホーム



やなせの獅子舞

凛々しい子供たちの舞もみられました。
「あなたが噛んだ〜頭が痛い〜♪」



忘年会

煮込みラーメンであたかいひととき…
「僕のこころも暖めてください」



新年会

お正月はやっぱり福笑いやね!
「おかめそば、ってなんでおかめっていうんかね？」



海王丸パークへ外出ドライブ

優雅なつろぎのひととき。
「んなもん、外、嵐みたい=雨風降るとるもん！」
「さぶいぢやが!!」
……ごめんなさい(泣)←雨男



ひなまつり赤十字慰問

今年も感染症対策で、慰問の方々には迷惑をおかけしました。
「会いたかった〜、会いたかった〜、
会いたかった〜君に〜♪」



祝!百歳!!

24年度はお2人が100歳を迎えられました。写真は堺井きいさん。若々しい笑顔が素敵です♪
「その笑顔を花束にして届けたい……」

ショートステイ



新年会

見よ!この美すぎる書初め!
「ほんとはお願の方が美しいのですけど」



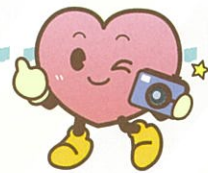
節分

鬼といっしょにハイポーズ♪
「あんた、えらいあいそいい鬼やぢや〜」



あの日
あの時

思い出アルバム



庄東デイサービス



こいのぼり

庄東デイサービス、般若幼稚園、庄東センターのみなさんが待ちにまった、こいのぼりあげ。力を合わせてあげきった後の満足そうな顔。



高校生のボランティア

ボランティアで年に数回来てくれる高校生。歌やゲーム、作品づくりと一緒に楽しんでいます。今度はいつ来てくれるのかな？待ち遠しいです。



サクラドライブ

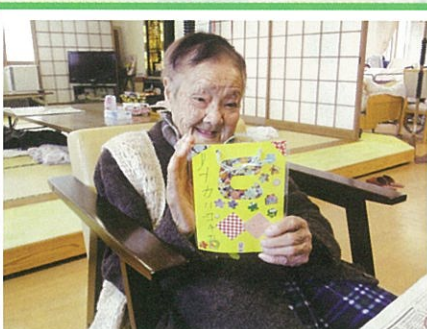
庄川のサクラの前では自然といい笑顔になってしまいます。今年もステキな桜に出会えました★

やなせ苑 デイサービス



苔玉づくり

家の中でも育てられる苔玉を作りました。皆、先生の説明を真剣に聞きながら夢中です。



作品づくり

新年を迎えて、今年一年の願いごとをお守りに書いていただきました。「家内安全！」家族がいつまでも元気でいられるように願いを込めて



節分

やなせデイに節分の季節がやってきました。お面をかぶってみたり、豆を食べたり……
鬼に関する紙芝居も皆で聞きました。鬼も人も昔は仲良かったそうなるほど～勉強になりました。

やなせ苑増改築事業について

シヨートステイ(短期入所)及び特別養護老人ホームの増床、併せて既存施設の改修を目的とした特別養護老人ホームやなせ苑増改築工事は、富山県老人福祉施設等整備費補助金(短期入所)及び砺波市老人短期入所施設整備事業費補助金の交付決定を受けて、施工することになりました。

この増改築事業により、在宅福祉の推進や入所待機問題解消の一助となることはもとより、個室化を進めることや認知症ケアの充実も踏まえた体制を強化、しいては福祉の増進に繋がるものと確信しております。

平成25年3月14日(木)10時より砺波市役所において実施した請負工事入札の結果、砺波工業株式会社花落札され、工事期間は3月末から11月末を予定しております。

- 施工業者……砺波工業株式会社
- 工事期間……平成25年3月末～11月末(予定)
- ショートステイ20名↓44名(既存棟・増築棟2階3階)
- 特別養護老人ホーム80名↓96名(既存棟・増築棟)
- 厨房の移設↓増築棟1階
- 在宅介護支援センターの移設↓増築棟1階
- 医務室を移設↓現厨房跡地
- デイサービスセンターホール改修

工事期間中は、何かと

ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解、ご協力をお願いいたします。

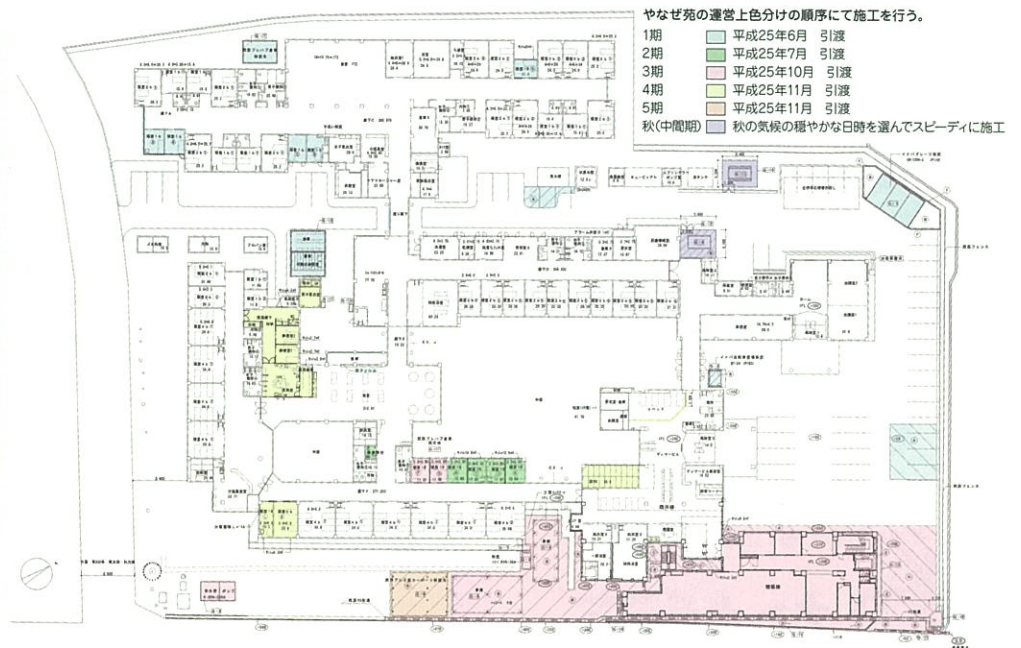


ボランティアさん募集!

- **個人ボランティア**
 - ・玉のれん制作のお手伝い
 - ・趣味活動の指導、お手伝い(編み物・折り紙・パッチワーク等)
 - ・書道、絵画などの指導
 - ・送迎車のタイヤ交換
 - ・将棋の相手・話し相手
- **グループボランティア**
 - ・シーツ交換、外出介助、清掃
 - ・音楽活動や手品など

勇気を出して一歩踏み出して! ご連絡お待ちしております。

☎32-3050 担当 帰山まで



感謝申しあげます

寄付金(受付順)

- | | |
|---------|----------|
| 安念 喜久二様 | 2万円 |
| 川原 國昭様 | 1万円 |
| 十二野 秋子様 | 1万円 |
| 砂田 治夫様 | 5万円 |
| 小林 輝雄様 | 岡田 かつ子様 |
| 澤村 勝平様 | 青木 幸子様 |
| 森田 茂之様 | 上田 秋子様 |
| 畑 誠一様 | 横山 由和様 |
| 竹端 悦子様 | 干田 たまい様 |
| 青木 和子様 | 砺波北部小学校様 |
| 林公民館様 | |

たくさんの寄付をいただき
まことにありがとうございます

ありがとうございました。



編集後記

無事、やなせの森第37号を発行する事ができました。いよいよやなせ苑、改革の新年度の始まりです。架田新施設長のもと、職員一丸となって砺波市の福祉に取り組んでいく所存であります。が、まず大風呂敷を広げる前に、目の前の利用者みなさんの「生活」をしっかりとしていきたいと思います。

前年度から続く苑の認知症ケアへの取組みは、根本に「認知症の方の生活」への理解を深めることがあります。増床に伴うハード面の改革と並行し、職員の質の向上も行っていきたいと思います。皆様のご協力をお願いいたします。

「やなせの森」の題字は、当苑入所者の砂田順一さんに書いていただいたものですが、平成25年4月にご逝去されました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。